

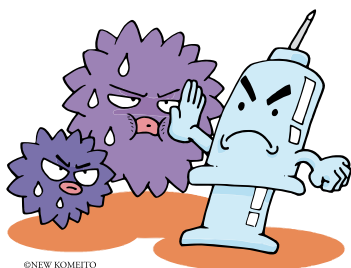
皆さまには日頃より温かいご支援を戴き、心より御礼申し上げます。
政権交代が行われ、地方自治体である杉並区にも予算等での影響が出始めています。まだまだ厳しい経済情勢ではありますが、区民の皆さまが安心して暮らしていただけるよう、政策実現に全力で取り組んでいきたいと思っております。



新型インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの公費助成が決定！

今議会で可決された補正予算に、新型インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの一部公費助成が盛り込まれました。

区議会公明党はこれまで、新型インフルエンザ対策に対して様々な要望を行ってききましたが、今回は与党会派として「新型インフルエンザワクチン接種等の公費助成を求める緊急要望」を提出し、その緊急性、重要性を主張していました。それを受けて区長が実施に踏み切りました。



◆新型インフルエンザワクチン◆

<対象者>

- ・ 妊娠中の方
- ・ 基礎疾患がある方
- ・ 1歳から小学校3年相当の小児
- ・ 1歳未満の小児の保護者

助成額は1回の接種につき1,500円（1人2回まで）

◆肺炎球菌ワクチン◆

<対象者>

- ・ 区内在住の65歳以上で、これまでワクチンの接種を受けていない方

助成額は4,000円

高齢者の地域貢献、健康増進のために！

長寿応援ポイント事業がスタート！

長寿応援ポイント事業が10月1日よりスタートしました。

区議会公明党は高齢者施策を様々な提案し実現してきましたが、本事業もその一つです。

区が認定した、ボランティアなどの地域貢献活動、いきがい活動、また、区が実施する健康増進・介護予防事業などへ参加した場合に、ポイントが配られます。貯まったポイントの8割は区内商品券と交換、2割は長寿応援ファンドへ寄付していただき、高齢者の支え合いのために活用されます。



長寿応援ポイントシール(見本)



長寿応援ポイントシール貼付台紙

| 活動の種類 | 対象年齢 | ポイント数 |
|-------------|-------|-------|
| 地域貢献活動 | 60歳以上 | 5ポイント |
| 健康増進・介護予防活動 | 60歳以上 | 1ポイント |
| いきがい活動 | 75歳以上 | 1ポイント |

1ポイント50円換算

平成21年度 杉並区議会 第3回定例会



区議会決算特別委員会で
質問する渡辺ふじお

決算特別委員会での質問から

渡辺ふじおは杉並区議会第3回定例会の決算特別委員会において下記の質問を行いました。

災害弱者の安全安心を守れ

かかりつけ医や持病などの医療情報や、薬剤情報提供書、診察券、健康保険証のコピー、本人の写真、緊急連絡先などの救急医療情報をカプセルに入れ、救命救急や震災非難の際に活用してはどうか。

文化行政の推進を

区内の文化資源を有機的に活用していくためにも、かつての文化懇談会のようなものを設置し、新たな文化の発信に向けた施策を行う時に来ていると思うが。

情報化政策について

以前より要望していた CIO 補佐官（情報施策担当）の設置が決まったが、位置づけと役割は。また、今後の情報化政策の方向性は。

その他、財政運営、行財政改革、新型インフルエンザなどについて質問を行いました。

トピックス

【平成22年度の予算要望を行う】

厳しい景気動向から税収減が予想される中、区民の皆さまの視点に立ち、区議会公明党として、子育て施策、高齢者施策、環境対策、緊急経済対策など 186 項目にわたって杉並区に対して、来年度（平成22年度）予算についての要望を行いました。

【視察報告】

文教委員会の視察で京都市と神戸市に行ってきました。

京都市では京都市立御池中学校で小中一貫校について。また、京都市子育て支援総合センター「こどもみらい館」（写真）では、センターの子育て支援の役割について勉強させていただきました。神戸市では全国に先駆けて始めた「キャリア教育」について、また小学校の理数科教育の取り組みについて説明を受けました。

いずれの視察も杉並区の教育行政、子育て施策に生かしていける内容であり、大きな成果を得ることができました。



渡辺ふじおの役職及び所属

区議会公明党幹事長

議会運営委員会副委員長・文教委員会委員・医療問題特別委員会委員・財産価格審議会委員

区民相談はお気軽に！

TEL/FAX 5397-8799・Mail info@w240.net

発行：杉並区議会議員 渡辺ふじお